

地域人

vol. 42



「地域の活性化を目指して —元氣な井野づくり—」

井野高齢者クラブ 事務局 河形 正昭
(かわがた・まさあき)

今回の「地域人」は、井野高齢者クラブ 事務局で活躍しておられる河形 正昭さんをご紹介します。

井野高齢者クラブでは、元氣な井野づくりをモットーに地域の活性化を目指した活動をおこなっています。主な活動内容は、「野山獄畑」での蕎麦の栽培及び販売、ひまわりの栽培。また、グランドゴルフ大会やカラオケ大会など地域が一丸となった活動をおこなっています。

なお、「野山獄畑」の野山獄とは世界でも珍しい死火山で、神話の中では出雲から来た大男の神様が作ったとの言い伝えもあります。

野山獄畑での活動のきっかけは、それまで煙草を栽培していた野山獄畑が遊休地となっていたのでそこを使って何かできることはないかと会員の一人が呼びかけ、まずは蕎麦栽培を始めようということになり、平成23年から蕎麦栽培を始めました。

野山獄畑の整備として、平成24年に猪対策の電柵の設置、平成26年に「獄そばの里」としてあづまやの建設、トイレの設置をおこなっております。

そして、平成27年から蕎麦を収穫した後の畑を使って、ひまわりを栽培することになりました。(ひまわりの栽培開始に合わせて電柵を金網に変更)。

ひまわりの時期には野山獄畑は野山獄ひまわり園と名称を変え、多くの皆さんに楽しんでもらっています。

ひまわりは多いときには20万本近い数を栽培していましたが、昨年より活動畑を半分にしたためひまわりの数も減ってしまいましたが、それでも2品種10数万本のひまわりを育てています。

これからの活動目標として野山獄の頂上の整備があります。野山獄は標高255mほどの山ですが、地域全体を一望でき、昔から地域住民に愛されていましたが、最近では雑木や雑草が生い茂り、猪など住み家になってしまっているので何とか昔の野山獄の姿を取り返すべく、雑木の伐採や登山道の整備を行い、野山獄の頂上からののどかな風景を多くの方に気軽に見ただけのように取り組んでいきたいと考えています。

最後になりますが、ひまわりはこれからの時期が見頃になります。多くの方に見に来ていただけるよう、行政にも協力をお願いし、野山獄ひまわり園までの道路を整備しておりますので、ぜひ園いっぱい咲き誇る元氣なひまわりを見にお越し下さい。お待ちしております。



野山獄ひまわり園



蕎麦刈りの様子

井野公民館 Tel/0855-34-0007